

【ご利用案内】

■開館時間 午前8時45分～午後5時30分

■休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日休館)
※GWおよび夏休み期間は無休
※12月29日～31日 休館

観覧料	個人	団体(20人以上)
◎一般	400円	320円
◎高校生	300円	240円
◎小中学生	200円	160円

◎吉崎市民 一般:300円 / 市民年間パス:1,000円
小中高生:無料

■交通アクセス

【空港・港からのアクセス】

- ◎郷ノ浦港から車で20分
- ◎芦辺港から車で20分
- ◎印通寺港から車で10分
- ◎吉崎空港から車で10分



吉崎市立
一支国博物館

【吉崎市までのアクセス】

- ◎博多ー芦辺:高速船1時間5分・フェリー2時間10分
- ◎博多ー郷ノ浦:高速船1時間10分・フェリー2時間25分
- ◎唐津ー印通寺:フェリー1時間40分
- ◎長崎空港ー吉崎空港:飛行機30分



吉崎市立 一支国博物館
IKI CITY IKIKOKU MUSEUM

長崎県埋蔵文化財センター

〒811-5322 長崎県吉崎市芦辺町深江鶴亀515番地1
TEL 0920-45-2731 FAX 0920-45-2749 <http://www.iki-haku.jp/>

海の王都の息づかいが聞こえる



吉崎市立 一支国博物館
IKI CITY IKIKOKU MUSEUM

長崎県埋蔵文化財センター



このリーフレットは、原料調達からリサイクル処理まで
43.7g-co2のCO2を排出してできあがっています。

ときかけ 時空を翔るシルクロード・壹岐

『魏志』倭人伝の
二〇〇八文字の世界が
壹岐「原の辻」にのみがえる。

原の辻遺跡とは

原の辻遺跡は今から約2000年前の弥生時代に栄えた多重の環濠を持つ集落です。中国の歴史書『三国志』の中に書かれた「魏志」倭人伝には邪馬台国をはじめ、様々な国の様子が記されています。記された国の中で、国の場所と王都の位置の両方が特定されるのは国内では唯一「壹岐・原の辻遺跡」だけです。57文字で壹岐に関する情報が記されており、立地的に豊かな自然に恵まれていること、多くの人が壹岐で生活していたこと、海を舞台に積極的に交流をしていたことについて書いてあります。遺跡からは東アジア最古の船着場跡や大陸との交流を物語る遺物が多数発見されています。玄界灘に浮かぶ壹岐は大陸や朝鮮半島と日本を結ぶ架け橋として重要な役割を果たしていたことがわかる遺跡として、遺物でいうと「国宝」にあたる「国の特別史跡」に指定された日本を代表する遺跡の1つです。

【基本理念】

古くから東アジアとの交流拠点であった特性を生かし、原始から現代に至る壹岐の歴史に秘められた夢とロマンを伝え、未来を創造する“力”とする概念を、「時空(とき)を翔(かけ)るシルクロード・壹岐」とします。

また、「しまごと博物館」「しまごと大学」「しまごと元気館」の3つのしまづくりの方向性を掲げ、貴重な歴史的遺産や豊かな自然環境などを一体的かつ計画的に保存するとともに、体験、研究、学習、観光等の舞台として活用しながら持続可能な活性化を目指します。

【建物の特色】

- 調査研究成果と展示・交流を有機的につなぐ県立埋蔵文化財センターと市立博物館が一体となった、効率的で機能的な建物
- 弥生時代の原風景を彷彿させる周辺景観と調和した建物
- 「しまごと博物館」「しまごと大学」「しまごと元気館」の拠点となる建物

太古の日本が魅せる夢と浪漫に、あらゆる感覚がざわめき

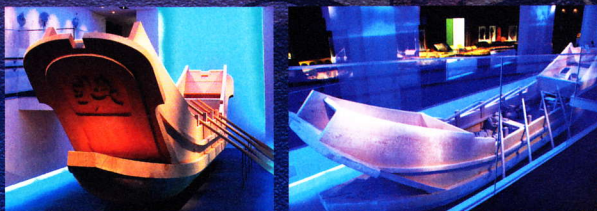
国の特別史跡である原の辻遺跡の復元整備と連動した展示構成で、遺跡も展示の一部に取り入れたサイトミュージアム。展示全体を通して、観るだけでなく体感しながら、感動と発見のある展示です。

【1F】

5 海の王都・原の辻

古代船に乗り込み、バーチャル航海を体験

海の王都を象徴する準構造船を実物大模型で再現、交流・交易によりもたらされた実物資料とあわせ、海上交易国家・一支国を体感します。



6 一支国トピック

内海湾から船着場、そして王都へ
弥生の旅人と同じ道をたどって、一支国を旅する

弥生の一支国の姿をシンボリックに7つのシーンで再現。一支国の様々なシーンをジオラマミニチュア模型で展開、映像や実物資料とともに総合的に紹介します。



7 テーマ展示室

テーマを持たせた企画展などを開催する
拡大展示スペース

8 キッズこうこがく研究所

“掘って” “触って” 考古学や
歴史を体感

触る、つくる、組み立てる等の各種体験メニューにより、遊びと学びを通じて、考古学や歴史が自然に身近になる新体験ゾーン。



【2F】

1 『魏志』倭人伝の世界

魏志倭人伝の2008文字から一支国への旅がはじまる

魏志倭人伝に描かれた一支国とそれをとりまく弥生のクニグニ、一支国への道を象徴的に紹介します。



3 通史ゾーン

現代の彦岐から一支国への時代へ

海と交流をテーマに、東アジア史および日本史における、彦岐の歴史を、実物資料と絵巻により紹介します。

4 古墳ゾーン

大和政権につながる巨石
古墳をさぐる

笹塚古墳前室の床下再現模型とCG映像により、臨場感あふれる空間のなかで、時の証言者ともいえる実物資料とともに、彦岐の古墳時代を紹介します。



A エントランスホール

施設の玄関口として来館者を迎える彦岐の総合インフォメーションゾーン

B ミュージアムショップ

一支国博物館ならではのオリジナルグッズなどを販売

C オープン収蔵庫

収蔵品の全体像およびボリュームを彦岐発日本唯一の手法で展示

D 観察路

発掘整理作業の様子を作業手順に沿って見学できます



1F

です。

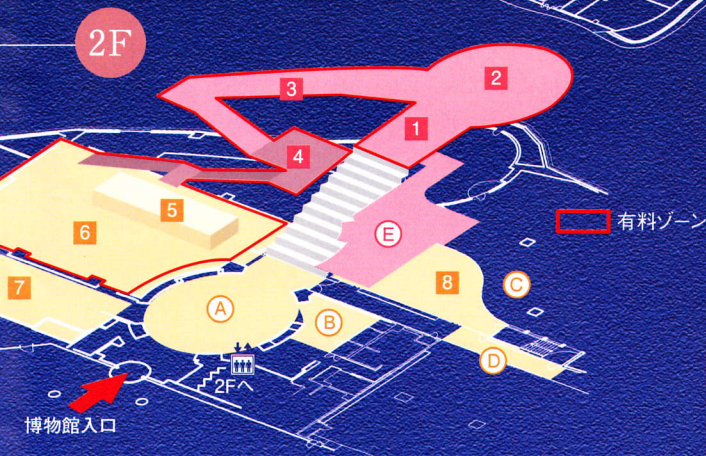


クロード・ビューシアター

前に広がる原の辻遺跡に
る海と交流の物語

介して人やモノが行き交い、
を育んだ一支部の世界を映
より伝えます。一支部の交流
と原の辻遺跡の原風景が
します。

プラザ



【4F】F展望室

360度見渡せる展望室からは原の辻遺跡
はもちろん、古代交易船が出入りしていた
海を眺望できるマルチビューポイント。
エレベーターをご利用下さい。



【3F】

G 多目的ホール
フォーラムやイベント等で
利用できます

H 講座室
講座やイベント・ミニ展覧
会等で利用できます

I 体験交流室
古代食や古代技術体験
等の体験メニューを実施

J 多目的交流室
研修やイベント等で利用
できます

K 図書閲覧室
約40000冊の考古学の
報告書や歴史書を閲覧
できます

L 屋上展望広場
様々な使い方ができる緑の
オープンスペース

M 喫茶コーナー
展望広場に面した憩いの
空間です

